

EFI チューニング確認書

- ・入庫時、ガソリン満タンでお願いしています。燃料はハイオクガソリンのみとなります
- ・オイル交換を1年近く、または3000km以上されていない車両は、オイル交換をお勧めします
- ・より確実なチューニングの為にスパークプラグ交換をお勧めします
- ・ノーマルエアクリナーは吸気効率の良いエアクリナーへの交換、吸気効率の良いエアクリナーでも長期間クリーニングしていない場合はクリーニングをお勧めします
- ・マフラーによっては、アフターファイアが改善されない場合もあります
- ・純正コンピューターには、スロットル OFF 時の1700~1800RPM間で点火タイミングがゼロになってしまうバグの様な症状があり、このポイントでアフターファイアが起こる場合が有ります。抜けの良いマフラーほどアフターファイアは大きいです
- ・パンク修理歴の有るタイヤはバースト等の危険性があるため、タイヤ交換をお願いします
- ・O2センサーの配線に割り込ませる燃調機器、サブコン等は取り外し願います
- ・チューニング中の部品の脱落、車両の故障に関しての責任は負いかねますのでご了承願います

「Not take responsibility」

- ・チューニングは、燃料、各オイル、電装系、駆動系（チェーン、ベルト、ホイール&タイヤ）、ブレーキ、サスペンション、エンジン、ミッション、各ボルト&ナットの締付の状態が”良”の前提での作業となります
- ・車両の整備歴が不明な場合、車両の状態が不安な場合は、チューニング前の点検をお勧めします

以下は3拍子&800回転よりも低い回転数ご希望の方へ

以下の内容を十分ご理解頂いた上での作業となります

- ・エンジンオイルを送る圧力は回転数に比例していますので、低い回転数では圧力不足となる可能性があります。暖機完了後は数分間でもアイドリングのまま放置しないで下さい
- ・バッテリーの充電量も回転数に比例していますので、低い回転数では充電量不足となります。バッテリーのメンテナンスが重要になります
- ・回転数が低いため、または3拍子にしている事で、アイドリング時や減速中にエンジンが止まってしまう時があります。MAP調整で改善可能ですが、吸排気の相性により改善しない場合があります
- ・発進時のレスポンスが、ノーマルと比べると悪くなります
- ・3拍子というのはアイドリング時の正しい点火時期を狂わせて排気音のリズムをずらした状態になります
- ・その他、3拍子&低回転に設定している事が原因による故障、不具合に関しての責任は負いかねますので、ご了承願います。「Not take responsibility！」

上記の内容を承諾頂きましたら、サインをお願い致します。

御署名 _____

- ・通常はレブリミットが効く回転数まで回してチューニングを行いますが、上限の指定が有ればご記入下さい

_____ R P M

- ・当社のチューニングを何でお知りになりましたか？ _____